

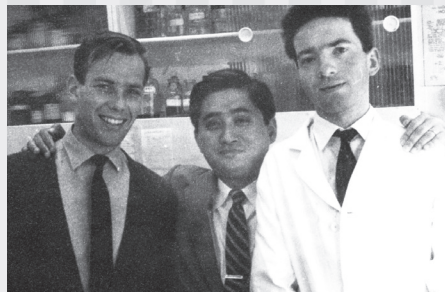


在りし日の 小林登先生

赤ちゃん和小林先生。まずは笑顔で「こんにちは」。



小児免疫学の若き研究者。



イギリス留学時代の小林先生(中央)。ロンドン大学の研究室にて(1960年代初め)。



イギリスの霊長類学者ジェーン・グドール博士と。1982年に日本へ招聘して以来の友人。



第17回国際小児科学会に会長として登壇(1983年11月、マニラ)。



国立小児病院院長としてイギリスのダイアナ妃をお迎えした(1995年2月)。



「子どもに明るい未来を」。子どもの虐待防止「オレンジリボンたすきリレー」に参加(2007年)。



国立小児病院の院長室で。